

介護現場における 生産性向上の取組み普及セミナー

※セミナー参加事業所から「伴走支援モデル事業所」を4事業所募集させていただきます。
※本セミナー受講により、介護テクノロジー定着支援事業補助金の研修の要件を満たします。

プログラム

- 開会挨拶
- 事業内容の紹介 公益財団法人介護労働安定センター山口支部
- 山口県介護テクノロジー定着支援事業補助金について 山口県健康福祉部長寿社会課
- 講演「経営戦略としての生産性向上について」 株式会社TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏
- 伴走支援事業所の取組み内容の紹介 社会福祉法人 ライフケア高砂 特別養護老人ホームライフケア高砂 (令和7年度 山口県生産性向上総合相談センター 伴走支援モデル事業所)
- 質疑応答
- 閉会

開催日 2026年 **5/26** (火)

時間 14:00-16:00 (受付 13:30 ~)

場所 山口県総合保健会館
2階 第1研修室
〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1-1

後日配信 6/2 (火) 10:00 ~ 6/16 (火) 16:00

※ 5/26に録画したものを配信します。期間内は24時間視聴できます。

講師

株式会社TRAPE 代表取締役

鎌田 大啓 氏



黎明期より、厚生労働省が推進する介護現場の生産性向上の取組みに深く関与し、厚生労働省「生産性向上ガイドライン」の作成・改訂などに携わるとともに、同省の各種委員を歴任。全国のワンストップ窓口や介護事業所への伴走支援を通して、介護現場における生産性と働きがいの向上、介護テクノロジーの導入・活用支援に取り組んできた。さらに、厚生労働省主催セミナーの講師を務めるなど、豊富な実績を有する。

【問い合わせ先】

山口県介護生産性向上総合相談センター (公益財団法人 介護労働安定センター山口支部内)

TEL: 083-920-0926 FAX: 083-920-0930 <https://www.kaigo-center.or.jp>



ご来場の方 セミナー申込書

FAX : 083-920-0930

当日ご来場の方は、
FAXまたは、ホームページからお申し込みください。

後日配信をご希望の方は、
ホームページからお申し込みください。



申込み事業所情報

法人名・事業所名		担当者名	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	

参加者情報

参加者氏名	参加者役職

申込時アンケート

- 生産性向上の取組ステップはどこまで進んでいますか？（1つ選択）
 - まだ実施していない
 - STEP1（改善活動の準備）まで実施した
 - STEP2（課題の見える化）まで実施した
 - STEP3（実行計画の作成）まで実施した
 - STEP4（改善活動の実行）まで実施した
 - STEP5（活動の振り返り）まで実施した
 - STEP6（計画の練り直し）まで実施した
 - 既に2回目以降の取組に進んでいる
- 生産性向上の委員会について（1つ選択）
 - まだ作っていない
 - 作ったが運用できていない（時間がない）
 - 作ったが運用できていないやり方が分からない
 - うまく運用できている
- 現場課題の見える化について（1つ選択）
 - まだ実施していない（時間がない）
 - まだ実施していない（やり方が分からない）
 - 実施した（課題が整理できた）
 - 実施した（課題が整理できていない）
- 実際に取り組んだ課題はなんですか？（複数回答可）
 - 職場の環境整備（例：5S）
 - 業務の仕組み（例：役割分担、手順）
 - 個別業務（例：入浴、見守り）
 - 情報共有
 - テクノロジー導入・活用
 - 介護助手の導入・活用
- 導入しているテクノロジーを教えてください（複数回答可）
 - 移乗支援（装着）
 - 移乗支援（非装着）
 - 移動支援（屋外）
 - 移動支援（屋内）
 - 移動支援（装着）
 - 入浴支援
 - 排泄支援（排泄物処理）
 - 排泄支援（動作支援）
 - 排泄支援（排泄予測・探知）
 - 見守り（施設）
 - 見守り（在宅）
 - コミュニケーション
 - 介護業務支援
 - 機能訓練支援
 - 食事・栄養管理支援
 - 認知症生活支援・認知症ケア支援
- 5で回答されたテクノロジーの機器名を教えてください（導入しているものご記入ください）
- どのような成果ができましたか（複数回答可）
 - 取り組んでいるが成果はまだでていない
 - 職場の雰囲気が悪くなった
 - 時間を削減できた
 - 人材が育ってきた
 - 仕事のバラつきがなくなった
 - 離職が減った
 - 利用者に向き合う余裕ができた
 - その他（ ）
 - ケアの質が向上した

<講師への質問など>